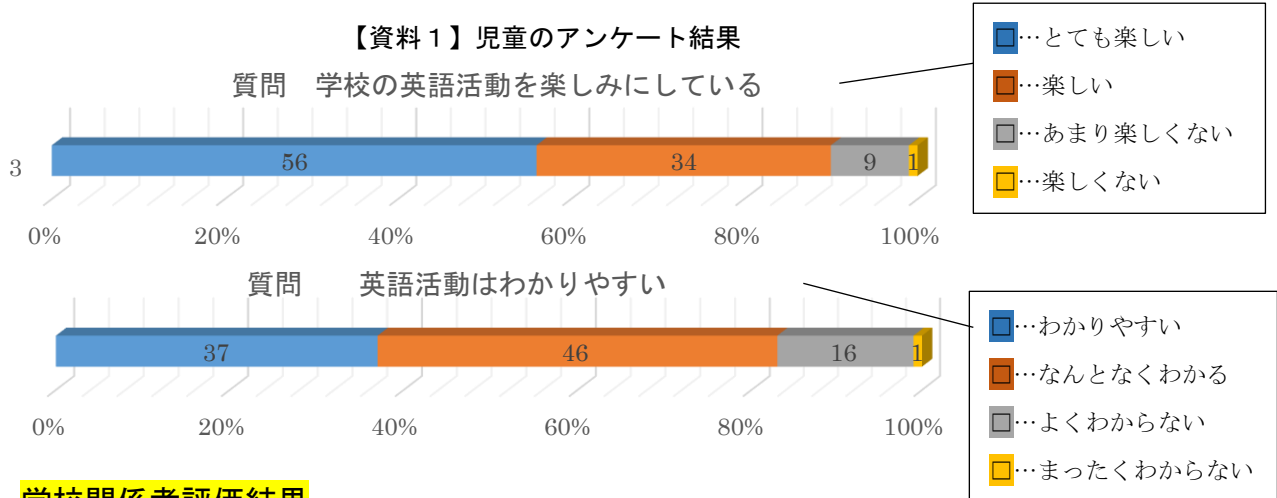


令和7年度特別の教育課程の実施状況等について

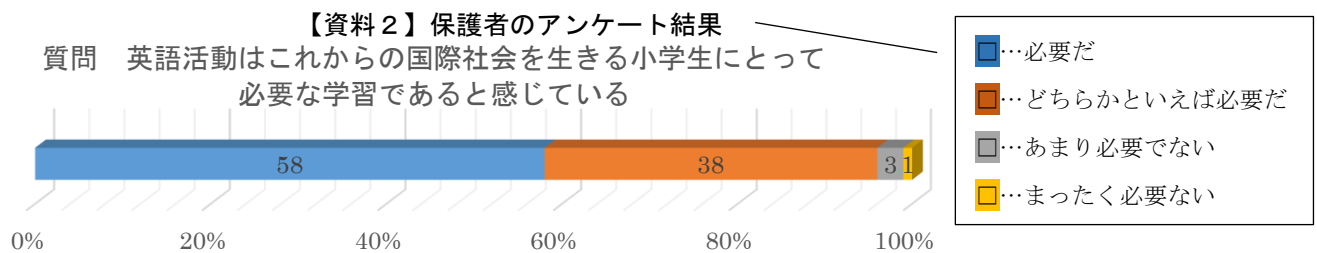
1 自己評価結果

本校1年生から4年生の児童にアンケートを行ったところ、「英語活動が楽しいですか。」という質問に対し、「楽しい」、「とても楽しい」と回答した児童は、全体の88%だった。また、「動画教材のお話はわかりますか。」という質問に、「わかる」、「なんとなくわかる」と回答した児童は、全体の90%だった。このことから英語活動は英語に親しむ活動として有効な手立てであると考えます。



2 学校関係者評価結果

保護者向けのアンケートでは、「英語活動は必要か。」という質問に対して、「必要」「どちらかといえば必要」と回答した保護者は96%だった。これからの国際社会を生きていくうえで英語活動は必要だと考えている保護者がほとんどであった。学校の中で少しでもネイティブな発音の英語に接する機会をもつことは大切なことと考えます。



3 まとめ

児童へのアンケートの結果から、日々の「OK English」DVD視聴を児童が楽しんでいると捉えることができます。特に、1, 2年生は、英語に対する嫌悪感や苦手意識を感じることなく楽しく学んでいることができていると考えられます。また、内容については概ね理解することができていると捉えることができます。ただ、高学年に近づくにつれて「あまり楽しくない」という回答が多く見られるのも事実です。

保護者からのご意見として、「自宅では英語タイムで歌っている歌を口ずさんだりしています。分からない歌詞の意味を聞かれますが、保護者は内容を知らないため答えることができません。家庭でも視聴することができたら嬉しいです」とありました。今後は、学校と家庭と連携を取りながら英語活動に取り組んでいきたいと思います。